

農学ビジネス学科

〈学習成果〉

新しい時代の農業および地域社会を担うにふさわしい人材には、専門的・汎用的な学習成果（到達目標）が求められます。

1. 専門的学習成果

- ◇ 環境保全型農業の実践に必要な基礎的な知識と技術
- ◇ 農業・農村・農業関連産業の未来を担うにふさわしい基礎的な知識と技術
- ◇ 現代社会における「食・農・地域」の重要性を幅広く捉える基礎的な力量
- ◇ 高度情報社会に求められる情報処理能力と関連知識
- ◇ ビジネス価値創造の理解とアグリビジネス・地域ビジネスの実務に関する基礎知識
- ◇ 学士課程後期で専門的学習・研究を進めるのに必要な知識と技術

2. 汎用的学習成果

- ◇ 農及び関連産業を通して社会に貢献出来る基礎力
- ◇ 職業生活に必要なコミュニケーション能力
- ◇ 職業生活や社会生活に必要な情報リテラシー
- ◇ 地域社会に関する基礎的な知識
- ◇ 職業生活や社会生活に必要な社会の知識
- ◇ 職業生活や社会生活に必要な自己管理能力と協調性

農学ビジネス学科 <履修要項> (2024 年度)

農学ビジネス学科に配当されている授業科目は、基礎科目と専門科目に大別される。卒業資格を得るためには、別掲の授業科目配当表に従って2年間（留年した場合は4年以内）で所定の科目を履修し、その単位を取得しなければならない。

卒業資格を得るために必要な単位数および内訳に関する規定はきわめて厳格なものであって、1単位の不足があっても卒業できない。科目の履修に際してはその点を十分に注意すること。

科目の選択は、各人の将来に適合するものを選ぶことが必要で、その際、教員の指導を受けることが望ましい。

1. 教育課程

(1) 基礎科目

基礎科目は、大学の教育目標である一般社会人としての広範な教養を身につけるための科目および専門を深めるための基礎をなす科目である。

基礎科目では、必修科目の8単位の他、選択科目から4単位、合計12単位以上を取得しなければならない。

(2) 専門科目

専門科目は必修科目、選択科目（共通）、選択科目（プログラム）に分かれる。

- ・必修科目は、別掲授業科目配当表にある全科目を履修しなければならない。
- ・選択科目は、各自の将来の希望にしたがって選択履修できるものであるから、自分の希望する授業科目を選択し、合計28単位以上を取得しなければならない。

2. 科目履修上の留意事項

(1) 概要

本学科は、前期及び後期に学内圃場、実験室を利用した多くの演習、実習、実験が組み立てられており、知識を深めるための多くの講義が用意されている。1年次は基礎を、2年次にはより実践的な授業が展開される。

(2) 組立科目

下の表のA欄の科目とB欄の科目はそれぞれ対をなしており、A欄の科目を基礎にB欄の科目が組まれている。したがってB欄の科目の単位を取得するためには、A欄の科目の単位を取得しなければならない。

A 欄	B 欄
総合英語 I	総合英語 II
英語コミュニケーション I	英語コミュニケーション II
総合英語 II	TOEIC 英語(初級 I)
英語コミュニケーション II	TOEIC 英語(初級 II)
TOEIC 英語(初級 I)	TOEIC 英語(中級 I)
TOEIC 英語(初級 II)	TOEIC 英語(中級 II)
データ・サイエンス I	データ・サイエンス II

A 欄	B 欄
水稲生産学	水稲実習
畑作物生産学	畑作実習
野菜生産学	園芸実習
花卉生産学	園芸実習
土壌管理学	土壌作物診断実習
スマート農業論	農業機械研修
日本酒学	日本酒製造実習
初級簿記	農業簿記
農業簿記	財務会計

(3) 稲作経営専攻コース（北海道立農業大学校委託学生）

インターンシップ・研修、作物栽培概論、水稲生産学、水稲実習、スマート農業論、農業機械研修、土壌管理学、卒業研究は、このコースの必修科目となっているので、必ず履修すること。

3. 進級基準および卒業単位

- (1) 1年次において、下記の表に定める進級最低単位数を取得できなかった者は、当該学年に留置とする。
- (2) 下記の表に定める卒業最低単位数を取得できなかった者は、卒業することができない。

進級基準

区 分		単 位 数
基礎科目	必修科目	7単位
	選択科目	2単位
専門科目	必修科目	16単位
	選択科目	14単位
合 計		39単位

卒業最低単位

区 分		単 位 数
基礎科目	必修科目	8単位
	選択科目	4単位
専門科目	必修科目	26単位
	選択科目	28単位
合 計		66単位

4. 「海外研修」科目の単位認定

海外における語学研修および諸活動などを対象に、「海外研修」科目単位を認定する。

本学及び拓殖大学主催の海外研修：

申請方法：下記書類に必要事項を記入の上、学務学生課窓口へ提出すること。

①海外研修申請書

修了報告書の提出：研修終了後、下記書類を指定期間内に学務学生課窓口へ提出すること。

②修了報告書、③修了証明書（修了したことが証明できる書類）

単位認定の可否：申請期間修了後、単位認定に値するか否かを、掲示等で通知する。

上記以外の研修：

申請期間：海外研修の30日前に担当教員に申し出ること。

申請方法：下記書類に必要事項を記入の上、学務学生課窓口へ提出すること。

①海外研修申請書、②海外研修予定表、③海外研修計画書

④旅行会社パンフレット（コピー可）

修了報告書の提出：研修終了後、下記書類を指定期間内に学務学生課窓口へ提出すること。

⑤修了報告書、⑥修了証明書（修了したことが証明できる書類）

単位認定の可否：申請期間修了後、単位認定の対象に値するか否かを、掲示等で通知する。

研修終了後に、学科会議等において単位認定に値するか否かを審査する。

～ ヌ モ ～

農学ビジネス学科 <科目配当表> (2024年度)

基礎科目

授業科目	授業区分	開設単位	必修単位	選択単位	卒業最低 単位数	年次別展開				担当教員名
						1年		2年		
						前期	後期	前期	後期	
アカデミック・スキル	講義	2	2		12	●				我妻 公裕
SDGs基礎	講義	2	2			●				村上 良一 他
情報リテラシーⅠ	演習	1	1			●				米野 祐司
情報リテラシーⅡ	演習	1	1				●			米野 祐司
キャリア・プランⅠ	演習	1	1				●			各専任教員
キャリア・プランⅡ	演習	1	1					●		各専任教員
データ・サイエンスⅠ	演習	1		1				●		米野 祐司
データ・サイエンスⅡ	演習	1		1					●	米野 祐司
現代社会の憲法	講義	2		2		●				小林 秀高
現代社会論	講義	2		2			●			南 孝典
インターンシップ・研修	実習	2		2		●	●	●	●	各専任教員
ミュージカルⅠ	演習	2		2			●			担当教員
ミュージカルⅡ	演習	2		2					●	担当教員
総合英語Ⅰ	演習	1		1		●				平尾 政幸
総合英語Ⅱ	演習	1		1			●			平尾 政幸
英語コミュニケーションⅠ	演習	1		1		●				平尾 政幸
英語コミュニケーションⅡ	演習	1		1			●			平尾 政幸
TOEIC英語(初級Ⅰ)	演習	1		1				●		平尾 政幸
TOEIC英語(初級Ⅱ)	演習	1		1				●		平尾 政幸
TOEIC英語(中級Ⅰ)	演習	1		1					●	平尾 政幸
TOEIC英語(中級Ⅱ)	演習	1		1				●	平尾 政幸	
計		28	8	20	12					

専門科目(必修科目)

授業科目	授業区分	開設単位	必修単位	選択単位	卒業最低 単位数	年次別展開				担当教員名
						1年		2年		
						前期	後期	前期	後期	
サステイナブル・アグリカルチャー	講義	2	2		26		●			田中 英彦
農業の基礎科学	講義	2	2			●				山黒 良寛
農業基礎実習	実習	2	2			●	●			岡田佳菜子・上西孝明
食とアグリビジネス	講義	2	2					●		村上 良一
農産加工実習	実習	2	2			●	●			畠山・二木・山黒・藤田(寿)
地域振興論	講義	2	2			●				畠田 英夫
社会調査の手法	講義	2	2				●			小林 秀高
1年ゼミナール	演習	4	4			●	●			各専任教員
2年ゼミナール	演習	8	8					●	●	各専任教員
計		26	26			26				

専門科目（選択科目）

授業科目	授業区分	開設単位	必修単位	選択単位	卒業最低単位数	年次別展開				担当教員名
						1年		2年		
						前期	後期	前期	後期	
食の安全保障	講義	2		2				●	村上 良一	
農場マネジメント論	講義	2		2				●	非常勤講師	
初級簿記	演習	1		1	●				我妻 公裕	
農業簿記	演習	1		1		●			我妻 公裕	
財務会計	演習	1		1				●	我妻 公裕	
アグリビジネス実践論	講義	2		2			●		山黒 良寛	
卒業研究	演習	2		2			●	●	各専任教員	
異文化交流Ⅰ	演習	1		1	●				小林 秀高	
異文化交流Ⅱ	演習	1		1		●			小林 秀高	
異文化理解Ⅰ	演習	1		1			●		米野 祐司	
異文化理解Ⅱ	演習	1		1				●	米野 祐司	
海外研修	実習	2		2	●	●	●	●	上西 孝明(委託)	
キャリア技能A	講義	1		1	●	●	●	●	小林 孝夫(委託)	
キャリア技能B	講義	1		1	●	●	●	●	小林 孝夫(委託)	
キャリア技能C	講義	1		1	●	●	●	●	小林 孝夫(委託)	
キャリア技能D	講義	1		1	●	●	●	●	小林 孝夫(委託)	
キャリア技能E	講義	1		1	●	●	●	●	畠山 佳幸(委託)	
キャリア技能F	講義	1		1	●	●	●	●	小林 孝夫(委託)	
キャリア技能G	講義	1		1	●	●	●	●	上西 孝明(委託)	
農プログラム科目	作物栽培概論	講義	2	2	●				岡田 佳菜子	
	土壌管理学	講義	2	2	●				安積 大治	
	土壌作物診断実習	実習	2	2			●	●	小林孝夫・中村隆一	
	作物栄養生理学	講義	2	2			●		中村 隆一	
	病害虫管理学	講義	2	2			●		堀田 治邦	
	スマート農業論	講義	2	2			●		上西 孝明	
	農業機械研修	実習	1	1	●		●		上西 孝明(委託)	
	作物育種学概論	講義	2	2			●		佐藤 毅	
	水稻生産学	講義	2	2			●		岡田 佳菜子	
	水稻実習	実習	2	2			●	●	岡田 佳菜子	
	畑作物生産学	講義	2	2			●		二木 浩志	
	畑作実習	実習	2	2			●	●	二木 浩志	
	野菜生産学	講義	2	2			●		山黒 良寛	
	花卉生産学	講義	2	2			●		小林 孝夫	
	施設園芸学	講義	2	2				●	小林 孝夫	
	園芸実習	実習	2	2			●	●	上西孝明・小林孝夫	
食プログラム科目	農産物利用学	講義	2	2	●				畠山 佳幸	
	世界の食と文化	講義	2	2			●		畠山 佳幸	
	食農社会論	講義	2	2	●				村上 良一	
	フードシステム論	講義	2	2				●	村上 良一	
	日本酒学	講義	2	2			●		田中 英彦 他	
	日本酒製造実習	実習	1	1			●	●	田中 英彦	
	食プロジェクトA	演習	2	2	●	●	●	●	各専任教員	
	食プロジェクトB	演習	2	2	●	●	●	●	各専任教員	
地域プログラム科目	フィールドワーク論	講義	2	2			●		南 孝典	
	地域データの分析	演習	1	1				●	小林 秀高	
	NPO・ボランティア論	講義	2	2			●		小林秀高・村上良一	
	地方政治論	講義	2	2			●		小林 秀高	
	地域づくりの経済学	講義	2	2	●				村上 良一	
	地域プロジェクトⅠ	演習	4	4	●	●			各専任教員	
地域プロジェクトⅡ	演習	4	4			●	●	各専任教員		
計		87		87	28					